

2年ぶり 産学官連携深め

コロナで中断「フォーラム」白神酵母テーマに座談会



白神酵母について語り合った殿内教授（右から2人目）ら座談会参加者。目の前には白神酵母で造った数々の酒や酢が並ぶ

弘前

弘前地域の企業、研究機関などの連携・交流組織

「ひろさき産学官連携フォーラム」（榎引利貞会長）

は8日、新型コロナウイルスの影響で中断していた会合「イブニングフォーラム」をほぼ2年ぶりに再開した。弘前りんご公園にある「弘前シードル工房kimori」からオンライン配信する方法で行い、仲間同士の連携を深め合った。

再開後のテーマは「白神酵母」。インターネットを通し約30人が出席した。白神山などで酵母を採集している弘前大学農学生命科学部の殿内暁夫教授と、

連携フォーラムの白神酵母研究会に所属する地域の醸造メーカー関係者が座談会を行った。

2012年に殿内教授に声を掛け、白神酵母を使い始めた酢・しょうゆ製造業カネシヨウ社長の榎引会長は「まずは使ってみないと、みんながついて来ないだろうと思った」と商品化に先便をつけた経緯を振り返った。関係者は白神酵母の扱い方や、個性を習得するまでの苦労話などを語った。

イブニングフォーラムは05年の連携フォーラム設立以降、20年1月まで年3回のペースで計33回開いてきた。連携フォーラムへの入会など問い合わせは弘前市産業育成課へ。

（福土和久）